

山形新聞 **かわら版**

NEW

やましん

今月もプレゼントや特典がいっぱいです。このマークをお見逃しなく!

毎月5日発行



かわら版編集部

〒990-0042

山形市七日町3-4-4 山形販売内

http://www.yamashinhanbai.jp/

kawaraban@yamashinhanbai.jp

発行部数 **9万4,000部**

新聞休刊日のため9月9日(月)付朝刊はお休みさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



今月の
いちばん
情報!!

イグメン共和国の国民のみなさん

父子でお菓子作り

「やましん かわら版」 交通安全キャンペーン

2013年9月重点テーマ

「前をよく見て運転する」

**注意!ただいま
重大交通事故多発中!!**



山形県内では今年7月以降、対向車両との正面衝突や橋の欄干に衝突する重大交通事故が多発しています。こうした事故を起こさないために、そして事故から命を守るために日ごろから次の3つを心がけましょう!

1. 「ながら運転」はやめ、前をよく見て運転する。
2. 命綱であるシートベルトは全席で着用する。
3. 慣れた道でも、スピードを出し過ぎないように運転する。

山形県内に共和国ができた!? 国名は「やまがたイグメン共和国」

山形県内に共和国が建国されたという噂を聞きつけ、潜入調査を進めてきたかわら版編集部。そしてついに、「やまがたイグメン共和国」大統領の五十嵐健裕さん(36歳:1男2女の父=写真:前列右から2番目)への独占インタビューに成功しました。

Q.はじめに「イグメン」って?

▶「イクメン」という言葉をご存じですか?家庭や家族を大切に、子育てを積極的に楽しもうとする男性のことをいいます。それが山形弁でなまって「イグメン」になりました。

Q.なるほど(笑)。で、建国のきっかけは?

▶私は仕事が忙しく、なかなか子育てに参加できずにいました。そんなある日大学の先輩の女性から「育児世代の男性にぜひ聞いてほしい講演がある!」との話を聞き、その講師を山形に呼ぼう!ということになりました。

Q.その誘いにどう応えたの?

▶そこで、ただ話を聞くだけでなく多くのパパたちと一緒に楽しく子育て談義をしたいとの思いから、知り合いに声をかけ、実行委員会を設立しました。

Q.それが、共和国の建国につながったわけで

すね。

▶ママたちにはママ友ネットワークがありますが、パパたちにもそういう場が必要だと思ったんです。平成25年3月に講演会を開催したところ、山形県内から約50人のパパたちが集まりました。その後は月に1回程度の集まりを行い、徐々にネットワークを深めているところです。他にも、毎月第2水曜日にランチ会。子どもを寝かしつけた後の「飲まない飲み会」などもあるんですよ(笑)。

Q.今後の予定は?

▶9月28日(土)14時~16時に、「父と子の“足育”学習会」を開催します。講師に大場広美さんをお迎えし、子どもの成長にとって、「足の健康」の大切さについてお話いただき、フットケアの方法について学びます。

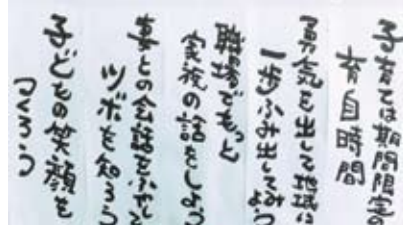
Q.うちにも小さな子がいるので、ぜひ参加してみたいです。

▶小学生とお父さんが対象で、先着25組。参加無料です。お申し込みは、山形男女共同参画センター・ファースト、電話023-645-8077までご連絡ください。

Q.国民どうしのコミュニケーションは?

▶日常はFacebookを使って情報交換をし

建国宣言!やまがたイグメン共和国 やまがたイグメン5カ条



やまがたイグメン5カ条

ています。ここの公園が良かったとか、あそこのレストランが子ども連れには好評だとか、そんな情報交換の中から仲間作りができればと思っています。

Q.「イグメン共和国」の国民になりたいパパたちに一言お願いします。

▶いつでも入国を歓迎しています。パスポートはいりません(笑)。一緒にイグメンを目指して子育てを楽しみましょう。お問い合わせは、「やまがたイグメン共和国・otoiawase@ymsc-ikumen.net(またはyamagata.igumen2013@gmail.com)までご連絡ください。

★本日はありがとうございました。